

2025 年 4 月 7 日 発表

報道関係者各位

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

JPRS の堀田博文が ICANN CSC の副委員長に選任
- グローバルなインターネットコミュニティに一層の貢献 -

株式会社日本レジストリサービス (以下 JPRS、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 東田幸樹) は、このたび JPRS の代表取締役副社長の堀田博文が、ICANN (Internet Corporation for Assigned Names and Numbers) の Customer Standing Committee (以下 CSC) 副委員長 (Vice Chair) に選任されたことを発表しました。

CSC は、顧客視点で IANA 機能の遂行のパフォーマンスを監視する ICANN の常設委員会として、2018 年に創設されました。

ICANN は、ドメイン名、IP アドレスといったインターネットの基盤となる資源に関するグローバルな調整を行うため、1998 年に米国で設立された民間の非営利法人です。ICANN の設立後、インターネット資源の管理は ICANN が運用し (IANA 機能)、その機能の監視は米国政府が継続して担当してきました。

その後、2016 年に、IANA 機能の監視が米国政府からコミュニティに移管されました。それに伴い、ICANN の子会社である PTI (Public Technical Identifiers) が設立され、IANA 機能が移管されました。CSC は、顧客層ごとに設定されている技術的なパフォーマンスなど、64 項目の基準で PTI の IANA 機能の遂行状況を監査する役割を担っています。

堀田は 2023 年 10 月より、ルート DNS サーバーの運用に関して ICANN 理事会とコミュニティに助言する委員会である Root Server System Advisory Committee (RSSAC) からの副リエゾンとして、2024 年 10 月からは正リエゾンとして CSC に参加してきました。

その後、2025 年 3 月に開催された第 82 回 ICANN 会合期間中に行われた CSC の会合において委員長と副委員長が改選され、.org のレジストリである Public Interest Registry の最高技術責任者の Rick Wilhelm 氏が委員長に、堀田が副委員長に選任されました。

JPRS は、今後もネットワークの基盤を支える企業として、グローバルなインターネットコミュニティに一層貢献できるよう、活動を続けていきます。

■株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

<https://jprs.co.jp/>

ドメイン名の登録管理とドメインネームシステム (DNS) の運用を中心としたサービスを行う会社。2000年12月26日設立。JPRSはネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献することを企業理念として活動しています。

■参考 URL

1. Customer Standing Committee (CSC) Members & Liaisons

<https://www.icann.org/en/csc/members-liaisons>

2. IANA (アイアナ)

<https://jprs.jp/glossary/index.php?ID=0027>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本レジストリサービス (JPRS) 広報宣伝室

TEL: 03-5215-8451 FAX: 03-5215-8452

E-mail: press@jprs.co.jp

<https://jprs.co.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-8-1 千代田ファーストビル東館
